

2020 Rally of Tsumagoi 事前情報

2020年2月6～9日開催のRally of Tsumagoiは国内格式のカテゴリーに2輪駆動の車両で参加される皆様もスタッドタイヤの使用を認めることとしました。

2019年まではJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規則第3章6条によりスタッドタイヤの使用は規制あり、2輪駆動車は積雪の多いSSコースではタイヤチェーンを装着して走行しておりました。しかし走行中にタイヤチェーンが切れたり、外れたりと危険な状況での走行が幾度か確認されたため、今年、JAFに対し国内ラリーにおけるスタッドタイヤの使用に関する特認申請を提出したところ先日承認となりました。スタッドタイヤの仕様下記の通りとしますので、参加を予定されている方は準備の参考としてください。

1. 使用タイヤ

日本の公道走行で走行可能なスノータイヤ。および規則書付則に適合するスタッドタイヤ。
使用予定のスタッドタイヤは、車検時にスタッドの形状および本数、突出量を確認する。
スタッドタイヤに関しては、コースの積雪状況により使用を競技長が禁ずる場合がある。
スタッドの突出量が規定を超えた場合は、次セクション以降の該当タイヤの使用を禁ずる。

2. 使用本数

本競技会に使用できるタイヤ本数は20本までとする。ただし、スタッドタイヤの使用本数は8本までとする。（インター格式）
国内格式参加者のタイヤ使用本数は各選手権規定の通りとする。（国内格式）

ラリー中に使用を許されるスタッドタイヤ

ラリー中に使用が許されるスノースタッドタイヤは下記のように許可される。
タイヤのスタッド数は円周上のどの部分でも10.0cm当たり20個を超えてはならない。

使用を許されるスタッドの細則

1. スタッドは、中実、円筒形状、かつ、平坦にカットされていること。
2. スタッドの横断面は、いかなるところでも円筒形状であること。
3. スタッドの材質は、単一素材であること。
4. スタッドの先端部の最小径は2.5mm、かつ、円筒形で平坦にカットされていること。
5. スタッドの全長は20mm以内。
6. スタッドの重量は4グラム以内。
7. スタッドの形状寸法は付則図に記載の寸法を超えるものであってはならない
8. 最大突出量は、ブロック表面から7.0mm以内とする。
9. スタッドは、タイヤ外側からマウントされていること。
10. トレッドを貫通するスタッドは認められない。
11. 車検もしくは再車検時に、少なくとも1本のスタッドを抜いて形状および寸法を確認する。

